

ついでまつ COMMUNICATION

Vol.
36

築地松情報誌 2020年3月
発行/築地松景観保全対策推進協議会



今回の内容

- 出雲平野の築地松景観フォトコンテストの結果
- 令和元年度の主な事業概要
フォトコンテスト審査委員会・表彰式
松苗無料配布
築地松案内人（ボランティアガイド）
のうてこ
陰手刈り技術研修会の実施
- 協議会事務局からお知らせとお願い



出雲平野の築地松景観フォトコンテストの結果

令和元年度に築地松景観保全対策推進協議会が設立から25周年を迎えたことを記念し、出雲平野の築地松景観を題材にしたフォトコンテストの写真を募集したところ、158作品の応募がありました。ご応募いただきました皆さま、ありがとうございました。

令和元年10月28日に審査委員会を開催し、以下のとおり入賞作品26作品を決定しました。



審査結果 (敬称略)

最優秀賞 (1作品)

■「弟」(組写真) 錦織 淳(出雲市) ※表紙掲載

優秀賞 (5作品、順不同)



■「築地松の朝」(組写真) 佐野 均(出雲市)



■「屋根より高い♪♪」
渡部 学(出雲市)



■「星の降る出雲平野」
堀内 勇(和歌山県橋本市)



■「夏の日」
佐藤 正美(出雲市)



■「陰手刈りの日」(組写真) 行長 好友(出雲市)

特別賞 (4作品、氏名50音順)

■「道」石飛生子(雲南市) ■「おつかれさま」江角隆明(出雲市) ■「夕暮れ」金築哲(出雲市) ■「雨日」藤江松男(出雲市)

入選 (16作品、氏名50音順)

■「築地松と春の夜」青木良夫(岡山県倉敷市) ■「稔りの秋」大谷幸治(出雲市) ■「寸刻」大野善貴(出雲市)
■「ひまわりが咲く頃」勝部美智夫(出雲市) ■「麦の大地」門脇正晃(松江市) ■「くよし」庄司成雄(松江市)
■「麦秋のころ」高木祐嗣(奈良県北葛城郡上牧町) ■「ある春の日」竹下朗(出雲市) ■「築地松と麦畑」田坂将(出雲市)
■「霧の朝」西尾透(益田市) ■「雪中の築地松」橋本英治(出雲市) ■「築地松の日の出」藤井勝彦(兵庫県姫路市)
■「闇夜に映える」三島栄(出雲市) ■「残したい風景」吉岡正行(出雲市) ■「薫風の最終進入」渡部和夫(出雲市)
■「トラクターの後ろにサギが」渡辺敏美(鳥取県米子市)

入賞作品は、協議会ホームページに掲載しております。 <http://www.tsuijimatsu.com>

令和元年度の主な事業概要①

フォトコンテスト審査委員会・表彰式

令和元年9月30日に応募を締め切った後、10月28日(月)に審査委員会を開催しました。写真家の古川誠氏を審査委員長とし、ほかに協議会の委員7名により入賞作品が選出されました。全体にレベルが高く、審査委員も選定に苦勞されましたが、最優秀賞及び優秀賞については空気感、温度、風の流れる感じが感じられる等高い評価が与えられました。

令和元年11月29日(金)には表彰式を開催し、最優秀賞及び優秀賞を受賞された方に表彰状を直接授与しました。

入賞作品は築地松景観の広報資料として、協議会の作成するパンフレット等に掲載させていただきます。



松苗の無料配付

令和2年2月18日(火)～19日(水)に築地松の補植用として、希望者に松苗を無料配付しました。

配付した松苗は松くい虫抵抗松「くにびき松」で通常の黒松より松くい虫に強いものです。

この松が成長して、往時の築地松の姿がよみがえることを願っています。

(注意)「くにびき松」は、他の松より抵抗性がありますが、松くい虫によって枯れない松ではありません。枯らさないためには、防除対策をしっかりと行う必要があります。



協議会事務局からお知らせとお願い

- 住民協定加入者に異動があった場合(加入者の変更、築地松がなくなった方等)は、速やかに協議会事務局へご連絡ください。
- 新たに協議会に加入したい方(築地松所有者で、地域の皆様と協力して築地松の維持管理、再生に取り組むことが可能な方)は事務局までご相談ください。
- 築地松の剪定や防除対策を実施したときは、速やかに助成金の申請をしてください。伐倒の助成金申請は黒松の補植を確約する書面(確約書)の添付が必要です。伐倒の際に松苗を補植をされ、その写真を添付されている場合は不要です。
- 助成金の申請に添付する領収書は、築地松の剪定又は松くい虫の防除対策にかかった経費とそれ以外の経費がわかるように記入をお願いします。
- 松苗の無料配付については、令和2年度も引き続き実施する予定です。松の補植が必要な方は、配付時期の前に希望調査を行いますのでご回答ください。
- 前号でお知らせしていた築地松実態調査の調査票を令和2年の3月末に住民協定加入者の皆様へ郵送させていただきました。回答いただきました調査票は、築地松の所有状況や今後の取組みについて検討する基礎資料とさせていただきます。もしもまだお手元に調査票があるという方は、ご記入のうえ協議会事務局までご返送ください。誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



令和元年度の主な事業概要②

築地松案内人(ボランティアガイド)

協議会では、築地松の基礎的な情報や歴史について分かりやすく解説していただくボランティアガイドを瀬崎勝正さん(斐川町)と稲田輝夫さん(灘分町)の2名にお願いしています。

令和元年度もたくさんの観光客やマスコミ関係者等がガイドの元を訪れました。

この活動を通して、築地松について多くの方々に知っていただき、築地松景観保全の意識が向上していくことを願っています。

ボランティアガイドをお申し込みの方は、協議会事務局までご連絡ください。

電話：0853-21-6176



ふるさと学習で訪れた斐川東中学校の生徒さんに説明する瀬崎さん(令和元年5月)

陰手刈り技術研修会の実施

令和2年1月25日(土)に平田町地内を会場に、「陰手刈り技術研修会」を開催しました。

今回の参加者は8名で、最初に築地松の基本的な管理方法や、ハーネスの着け方の講習を受けた後、実際に高所作業車を使った陰手刈りを体験しました。

陰手刈りは初体験という参加者が多く、最初はぎこちない様子でしたが、ベテランの職人さんの指導により、最後は専用の鎌でスムーズに枝を払えるようになっていました。

協議会では、安全に留意しつつ、築地松の維持管理で大切な陰手刈りの技術を後世に伝えていくため、今後も研修会を開催していきたいと考えています。



築地松景観保全住民協定の認定状況(令和2年2月末現在)

○住民協定数	一般協定 71協定	特定協定 86協定	合計 157協定
○協定加入者	一般協定 1,071人	特定協定 2,219人	合計 3,290人

築地松景観保全対策推進協議会